

農業分野ICTシステムの開発（H26～30）

研究の目的

情報通信技術（ICT）を利活用して、農業分野を省力化・高効率化するシステムの開発を目的とする。ニッチな分野であっても、地域ニーズ・現場ニーズの高い農業分野ICTシステムを開発し、その実効性を検証して実用化を図る。

背景

- 青森県の製造業は、長引く景気低迷やアジア諸国との競争激化等で厳しい情勢が続いている。
- 青森県の農業は、農業従事者の減少や高齢化の進展、TPPによる農産物の輸入自由化等で課題が多い。
- 情報通信技術（ICT）は、あらゆる産業分野の基盤的技術として期待されている。

研究内容

- ①農業分野ICT化ニーズ調査とスマートフォン適用事例の検討
- ②ニーズ対応新規農業分野ICTシステムの開発
- ③システムの設計・試作
- ④システムの実証試験及び改良
- ⑤システムの実用化

波及効果

- ・農業分野の高効率化を図るICTシステムの開発による**生産性・収益性の向上**
- ・県内電気機械製造業及び情報通信企業の農業分野への参入による**新規雇用創出**